

ブレーシア、Brescia

ミラノから東へ 80 キロほどのところにあるミラノに次ぐロンバルディア州第2の都市です。但し、決して大都市ではありません。歩いて回れるほどの大きさです。この街には新旧 2 つのドゥオモが並んで建っています。このあたりで良く見られる緑色のクーポラを頂いた白大理石で作られた新ドゥオモ（17 世紀）は見るからにとっても大きくイタリアで三番目の高さを誇るそうです。でも、ブレーシアの人たちのお気に入り、隣に建つ丸い旧ドゥオモ（ロトンダ）のほうです。こちらは 12 世紀に建てられた教会です。こちらのほうは外見はシンプルですが、中味の濃い重みのある教会でした。

街の中心部には、4つの広場があります。メルカート広場、ヴィットリオ広場、ロτζィア広場、そして 2 つのドゥオモがあるドゥオモ広場です。15 世紀ヴェネチア支配下の市の中心地がロτζィア広場で、ヴィチェンツァのバシリカに良く似た宮殿ロτζィアがあり、現在は市役所として使われています。向かいにはヴェネチアのサンマルコ広場の時計塔にあるのと同じ二人の黒人の鐘つきがいる時計台があります。ヴェネチア色の強い調和の取れた美しい広場です。

他にもローマ時代のカピトリノ神殿と円形劇場の遺跡、街を見渡せる小山の頂上に建つカステーロ、古い修道院を利用して 2 つの教会とローマ遺跡を一体化した市立博物館及び宮殿を利用したブレーシア派の絵画を集めた市立美術館など、見所がいっぱいの街です。また、街には古い教会、路地裏の静けさ等、中世の匂いがいたるところに残っています。街全体もミラノよりも小奇麗です。

写真：





ロンバルディア州の第 2 の都市ではありますが、こじんまりとまとまっている綺麗な街です。広場には花が飾られているのが印象的でした。何故か黒人とアラブ人の数が多いのですが、治安はそれほど悪いようには感じませんでした。ロτζィア広場や 2 つのドゥオモ（特に旧ドゥオモの中は外側とは全く違い必見です）も印象的でしたが、一番印象的なのは市立博物館です。博物館の中には、ローマ遺跡や古いフレスコ画を修復して保存したたくさんの展示物もありますが、ローマ遺跡、教会、古い地下教会そのものが博物館の一部になっています。入場料が 8 ユーロと高いのですが、十分に価値があります。また、カピトリーノ神殿や、上まで登るのは大変でしたが、小山の頂上にあるカステーロからの眺めも捨てがたいものがあります。

これらを全部見て歩くのには、うまく計画しても4,5時間はかかるでしょう。また、もちろん、綺麗な広場で食事をしたり、カフェやジェラートも欲しくなりますから、十分に時間の余裕を見ておいたほうが良いと思います。私は、市立美術館は見てないのですが、それでも5時間歩き回っています。街内はバスが走っていますが、どの観光客も、団体観光の人たち以外は、皆、歩いて観光をしています。いたるところに道案内もあり、迷うことはありません。また、ブレーシアの駅には、観光コースの道順が書いてある地図がありますので、それを参考に歩くのも良いと思います。今回は、クラシックカーのレースがあった影響もあり、午前中の広場には露天市も出ていて、ミラノ顔負けの、まっすぐ歩けないほどの人出でした。おかげで、広場をゆっくり見ることが出来ませんでした。でも、レースも終わった午後にはスーッと人が消えて街の雰囲気のがらりと変わり、のんびりしたいいつもの街になったような気がしました。イタリアの街は、のんびり観光したいですね。

ブレーシアには、ミラノ中央駅から、約1時間に1本ユーロシティが出ています。料金は14ユーロで、中央駅から最初に停車する駅がブレーシアです。所要時間は40分ほどです。他に、鈍行もあります。こちらは、5.55ユーロで1時間20分かかります。朝、9時代には9時5分と35分にユーロシティが2本ありますので便利です。

私は、9時ちょっと前に中央駅に着いたのですが、9時5分のユーロシティの2等席がいっぱいでしたので、9時35分のユーロシティでブレーシアに行きました。土曜日は、切符売り場が非常に混んでいますので自動販売機が便利です。英語表示にもなりますから問題ありません。2等席がいっぱいの場合には19ユーロの1等席が出てきます。その時は、一度キャンセルして元に戻り、こんどは次のユーロシティを指定すれば、1等席は買わずに済みます。ユーロシティは、座席は2等席も全席指定です。列車番号と座席番号を確認して乗車してください。

帰りの時間には、鈍行もあります。料金が5.55ユーロと格安になります。各駅に止まりますので、このあたりがどんなところなのかを見ながら乗るのも楽しいものです。帰りは、時間に余裕があるので、鈍行でミラノに戻ることをお勧めします。鈍行には、中央駅行きとミラノ・ランブラーテ行きがあります。どちらでも地下鉄駅のそばですから問題ありません。